

「ゆ」から世界を新しく。

**GOKURAKUYU**  
**HOLDINGS**

# 2024年3月期 第2四半期 決算説明

2023年11月14日

(コード番号2340 東証スタンダード)

**株式会社極楽湯ホールディングス**

本資料は、株式会社極楽湯ホールディングスの事業および業界動向に加えて、株式会社極楽湯ホールディングスによる現在の予定、推定、見込みまたは予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確実性がつきまっています。既に知られた、若しくは知られていないリスク、不確実性、その他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。株式会社極楽湯ホールディングスは、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2023年11月14日現在において、利用可能な情報に基づいて、株式会社極楽湯ホールディングスによりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではございません。

問い合わせ先: [ir@gokurakuyu.ne.jp](mailto:ir@gokurakuyu.ne.jp)

# 1. 2024年3月期第2四半期 決算概要

---

- 1、第三者割当増資1,894百万円を資金調達、自己資本比率12.1%に資本増強。純資産額は2,206百万円に。
- 2、日本は、新型コロナの影響が薄れ、人気コンテンツとのコラボが引き続き好調に推移、シーズン料金・入館料値上げの効果や電気代・ガス代の補助の恩恵も受け増収増益。
- 3、中国は、前1Qにゼロコロナ政策に伴う臨時休業があった一方、当1-2Qは通常営業で売上大幅増、利益は店舗維持管理コスト・賃料・人件費等の費用増で47百万円のみ増益。
- 4、金融機関からの借入金に対し1,247百万円を一部返済。借入金（2023年9月末残高7,992百万円）返済猶予中のため、継続企業の前提に関する注記事項を引き続き記載。

## 【概要】

- 1) 目的：財務体質の強化（借入金の返済）  
業績の改善（和光店の改装）
- 2) 払込期日：2023年7月31日
- 3) 調達金額：1,894百万円
- 4) 発行株式：806万株
- 5) 発行価額：235円
- 6) 割当先：

合同会社ミライスポーツベンチャーズ	300万株
金之泉酒店投資管理有限公司	252万株
胡 曉艷	125万株
吳 錦平	86万株
株式会社奥田商店	43万株

➡合同会社ミライスポーツベンチャーズは筆頭株主（9.72%）となりました。

- ①売上高は、前期比21.9%増の6,967百万円（1,249百万円増加）
- ②営業利益は、前期に比べ358百万円増加し241百万円の営業利益
- ③経常利益は、前期に比べ154百万円増加し145百万円の経常利益
- ④親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に比べ76百万円増加し3百万円の親会社に帰属する当期純利益

(単位：百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属 当期純利益
<b>24年3月期 2Q 実績</b>		<b>6,967</b>	<b>241</b>	<b>145</b>	<b>3</b>
<b>23年3月期 2Q 実績</b>		5,718	▲117	▲9	▲73
<b>前期 同期比</b>	増減率	21.9%	—	—	—
	増減額	1,249	358	154	76



# 【日本・中国】セグメント売上高と利益又は損失

- ①日本は、売上高が前期比18.0%増の6,410百万円（977百万円の増加）  
セグメント利益606百万円は、前期セグメント利益293百万円より  
プラス312百万円 → **シーズン料金/入館料値上とコラボが功を奏し増収増益**
- ②中国は、売上高が前期比95.5%増の557百万円（272百万円の増加）  
セグメント損失275百万円、前期セグメント損失323百万円よりプラス47百万円  
→ **1Q臨時休業のため売上大幅増、コスト増で小幅赤字縮小**

(単位：百万円)

		売上高				セグメント利益			
		日本	中国	調整	計	日本	中国	調整	計
24年3月期 2Q 実績		6,410	557	-	6,967	606	▲275	▲89	241
23年3月期 2Q 実績		5,433	285	-	5,718	293	▲323	▲87	▲117
前年 同期比	増減額	977	272	-	1,249	312	47	▲1	358
	増減率	18.0%	95.5%	-	21.9%	106.4%	-	-	-



# 【日本】セグメント 四半期毎の状況

- ①新型コロナの影響が薄れた
- ②人気コンテンツ「ホロライブ」や「ハイキュー!!」等とのコラボイベントが好調
- ③ゴールデンウィークのシーズン料金や一部店舗の値上げの効果
- ④電気代・ガス代の補助の恩恵を受ける

(単位：百万円)

		1Q 4-6月	2Q 7-9月	累計
24年3月期 2Q 実績	売上	3,099	3,311	6,410
	セグメント利益 又は損失	234	372	606
23年3月期 2Q 実績	売上	2,672	2,760	5,433
	セグメント利益 又は損失	180	113	293

- ①人気コンテンツ「【推しの子】」、「ホロライブ」等とのコラボイベントが好調
- ②お盆期間のシーズン料金や一部店舗の値上げの効果
- ③電気代・ガス代の補助の恩恵を受ける



「ゆ」から世界を新しく。  
GOKURAKUYU  
HOLDINGS



# 【中国】セグメント 四半期毎の状況

- ①前1Qはゼロコロナ政策に伴う臨時休業で当1-2Qは通常営業により売上は大幅増
- ②例年1Qは閑散期にあたり赤字になる傾向あり
- ③経済回復の遅れ等によりコロナ前の売上には遠く及ばない
- ④前年同期に比べ店舗維持管理コスト、賃料、人件費など費用増により赤字は小幅改善に止まる

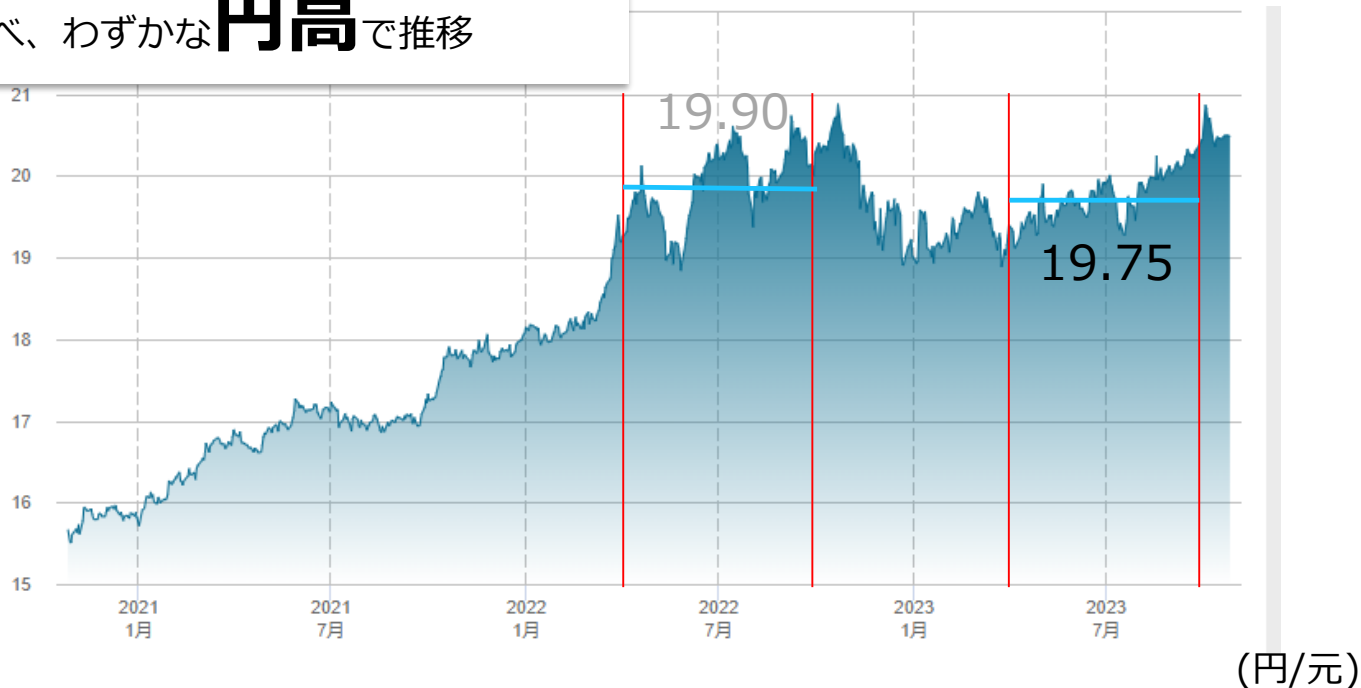
(単位：百万円)

		1Q 4-6月	2Q 7-9月	累計
24年3月期 2Q実績	売上	306	251	557
	セグメント利益 又は損失	▲181	▲93	▲275
23年3月期 2Q実績	売上	24	260	285
	セグメント利益 又は損失	▲244	▲78	▲323

- ①例年2Qも1Qに続き、気温が高いとなお閑散期にあたり赤字になる傾向あり
- ②経済回復の遅れ等によりコロナ前の売上には遠く及ばない
- ③上海1号店では赤字を抑えるため飲食エリア縮小するなど対策したため売上減
- ④前年同期に比べ店舗維持管理コスト、賃料、人件費など費用増により赤字は小幅改善に止まる



前期に比べ、わずかな**円高**で推移



平均レート推移	1Q	2Q	3Q	4Q
2024年3月期	19.53	<b><u>19.75</u></b>		
2023年3月期	19.60	<u>19.90</u>	19.91	19.76



## 営業外損益

(単位：百万円)

主なもの		金額	説明
1.	協賛金収入	16	国内直営店舗の自動販売機設置に伴う協賛金
2.	持分法による投資損失	70	投資先企業の売上計画が下回ったため損失計上
3.	支払利息	37	金融機関からの借入金利息



①総資産は、前期比5.3%増の15,977百万円（806百万円の増加）

②純資産は、前期末より2,056百万円の増加となり2,206百万円

➡第三者割当増資による資金調達1,894百万円の影響が大きい

（単位：百万円）

		総資産	純資産	自己資本比率	1株あたり 純資産
<b>24年3月期 2Q実績</b>		<b>15,977</b>	<b>2,206</b>	<b>12.1%</b>	<b>62.75円</b>
<b>23年3月期 実績</b>		15,171	149	▲0.9%	▲6.04円
<b>前期比</b>	<b>増減率</b>	5.3%	—	—	—
	<b>増減額</b>	806	2,056	—	68.79円



(単位：百万円)

	23年3月期 2Q実績	24年3月期 2Q実績	増減
営業活動CF	▲78	346	+424
投資活動CF	415	▲724	▲1,140
財務活動CF	▲1,113	633	+1,746
現金及び現金同等物に係る 換算差額	37	40	+3
現金及び現金同等物の増減額 (▲は減少)	▲739	295	+1,034
現金及び現金同等物の期首残高	6,172	5,429	▲743
現金及び現金同等物の期末残高	5,433	5,725	+291

①当2Q・和光店改装により仮払消費税が増加したため未払消費税が減少した影響  
②新POS導入によりクレジット利用に伴う売掛金が増加した影響

和光店改装・新POS導入等に伴う固定資産の取得による支出が増加

①第三者割当増資により1,894百万円の資金調達  
②金融機関からの借入金返済1,247百万円返済



当社グループは、新型コロナウイルス等による外的要因の影響を大きく受け、業績が悪化し前連結会計年度まで4期連続して当期純損失を計上しております。また、国内の借入金（2023年9月末現在借入残高7,992百万円）について、すべての取引金融機関から支援（返済猶予）を受けている状況が2020年6月から続いております。以上より、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

**当社では、当該状況を解消すべく、次の施策に取り組んでおります。**

## (1) 事業の収益改善策

国内の温浴事業につきましては、人気コンテンツ等とのコラボを頻繁に実施することにより入館者数の増加やお客様単価の向上に伴う売上高の回復、売上拡大を目指します。また、エネルギーコストや物価高などの影響はあるものの、シーズン料金の適用や入館料の値上げにより適正な利益を確保するとともに、店舗によって必要不可欠な修繕や改装リニューアルを適切に判断して実行します。

## (2) 資金調達

2023年7月31日に第三者割当増資が完了し、1,894百万円を資金調達しました。また、それ以前においても2回にわたるファシリティ型新株予約権の行使による資金調達により、1,565百万円を資金調達しました。

## (3) 金融取引の正常化

通常の金融取引に戻すべく、業績が改善した国内の利益や資金調達した資金を原資に取引金融機関と交渉を進めております。なお、借入金の返済については2023年12月31日まで猶予することについて承諾を得ております。また、財務制限条項に抵触した長期借入金については期限の利益の喪失を2023年12月31日まで猶予することについて承諾を得ております。

**現在、業績が改善した国内の利益や資金調達した資金を原資に、通常の金融取引に戻すべく取引金融機関と交渉を進めております。**しかしながら、これら対応策は実施途上であることから、関係当事者との最終的な合意が得られていないものもあるため、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。なお、四半期連結財務諸表は継続企業を前提として作成されており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を四半期連結財務諸表に反映しておりません。



日本国内は増収増益で好調に推移しているものの世界的なエネルギーコストや原材料費の上昇、中国経済や為替の変動等の不確定な要素を現時点において合理的に算定することが困難なため**未定**とします。

2024年3月期の配当につきましても、**無配**の予定です。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主帰属 当期純利益
24年3月期・予想	未定	未定	未定	未定
(ご参考) 23年3月期・実績	12,768	40	184	▲304

## 【概要】

**当社が保有する香港子会社の株式146,949株（当社所有割合51.00%）のうち、131,827株を金之泉有限公司（代表：劉曉鋒）へ350百万円で譲渡いたしました。**当社は、本株式譲渡により、2024年3月期個別決算において特別利益として350百万円の株式売却益を計上する見込みであり、連結上の影響につきましては算定中としておりましたが、個別上と同じく、特別利益として350百万円の株式売却益（特別利益）を計上する見込みであります。

■ 株式譲渡完了日  
2023年11月1日

## ■ 今後の見通し

本株式譲渡に係る子会社株式の売却益350百万円を2024年3月期第3四半期会計期間に計上する見込みです。

また、当社の持株比率が5.24%（15,122株）に低下したことに伴い、現在調整中である香港子会社の割当増資の実行にかかわらず、今後の経営体制について役員変更など実質的な支配状況が変わることが見込まれます。将来的に当社グループの支配状況が変わった際には、当該香港子会社が統括する中国グループの連結子会社が当社の連結対象から外れる見込みであります。



## 2. 国内の取り組み

---

## <2023年度実施一覧(1)>

東京リベンジャーズ第2弾

4月28日 ~ 5月28日

グループ19店舗

PUI PUI モルカー

4月29日 ~ 5月28日

グループ16店舗

ハイキュー!!

6月 1日 ~ 6月25日

グループ32店舗





## <2023年度実施一覧(2)>

TVアニメ「地獄楽」

【推しの子】

アパレルブランド「FROCLUB」

6月27日 ~ 7月17日

7月19日 ~ 8月 6日

7月21日 ~

グループ22店舗

グループ32店舗

グループ11店舗



FRO®  
SPADUPA  
CLUB  
×  
極楽湯  
ごくらく



「ゆ」から世界を新しく。  
GOKURAKUYU  
HOLDINGS







4月23日～11月30日 様々な飲食コラボメニュー・物販を展開 グループ5店舗





5月15日～6月12日

JA掛川市との深蒸し煎茶フェア

グループ15店舗

6月12日～7月 9日

JA金沢市との加賀野菜サウナ飯フェア  
加賀棒ほうじ茶サウナ(3日間限定)

グループ18店舗  
(サウナ22店舗実施)

7月10日～8月 6日

JA福井県との梅フェア

グループ12店舗

8月 8日～8月30日

丹那牛乳(JA函南東部)コラボフェア

グループ18店舗

掛川茶の豊かな香りで心も体もリラックス

静岡県 JA掛川市 深蒸し煎茶フェア

種と本格煎茶漬けセット 1,190円

原茶書未だるそば/らどん 1,190円

物販コーナーにて販売中!

静岡県掛川市にある良質な深蒸し煎茶をぜひご家庭でも味わってください

伝統的な自然の恵みを全身でご堪能あれ!

石川県 JA金沢市 加賀野菜 サウナ飯フェア 6/12日～7/9日

加賀野菜とは

石川県金沢市周辺で1945年以前から栽培されている伝統的な野菜。加賀太きゅうり、五郎金時、加賀れんこん、たけのこ、せり、へ夕葉など、金時草、加賀つるまめ、源助だいこん、打本赤皮甘栗かぼちゃ、二塚からしな、赤ずいき、金沢一本太ねぎ、くわい、金沢春菊の15品目があり現在の野菜の品種にはない、独特の風味が特徴です。

アツいサウナのあとはオリジナルサウナ紙でどとのい度MAX!

加賀野菜サウナ飯

加賀太きゅうり使用!

加賀太きゅうりのジャージャー麺 加賀太きゅうりのまぜカレー

加賀棒ほうじ茶サウナ

7/6日～7/9日

加賀棒ほうじ茶をサウナ室に吊るします!

蒸騰された芳醇な香りを、お楽しみください

物販

6/12日より ※なくなり次第終了

ごすって当てよう!

入館料無料

オリジナルうちわ

自然に生まれし 健康長寿の源

福井 7.10日～8.6日

梅フェア

福井梅とは

福井県高岡市に自生している福井梅は、約3万5千個の樹木に育まれた豊と無農薬の福井梅の梅肉は「酸が少なく、実が甘く」とメロウが豊富に含まれている品種です

梅の種と健康長寿への効果

- ①アンチエイジング 梅に含まれるビタミンCには抗酸化作用があり、老化の原因となる酸化ストレスの抑制に効果的!
- ②血行促進 エキゾチリンという成分が血管拡張作用を促し、冷えやむくみ改善に。また、血行促進による脳卒中の予防効果にも期待できます
- ③カルシウムの吸収を促進 骨密度を高めるビタミンDの吸収率の向上に効果が期待でき、梅を多くすることでカルシウムの吸収率が上がることで期待できます

福井梅とサウナ飯 7.15日～7.17日

梅水風呂 7.15日～7.17日

福井梅を使用した特製サウナ紙 7.15日～7.17日

福井梅を使用した特製サウナ紙 7.15日～7.17日

福井梅を使用した特製サウナ紙 7.15日～7.17日

丹那牛乳で作ったホワイトソースのポロネーゼドリア 880円(税込)

丹那牛乳のまろやかミルク担々麺 960円(税込)

牛乳の芳醇な香りと味わいが広がるコラボメニュー

丹那牛乳 TANNA-MILK × 極楽湯 RAKU SPA コラボフェア

Strawberry Milk 470円(税込)

Parfait 520円(税込)



## 男性サウナのパワーアップ更新

遠赤外線サウナ・超高温サウナ・ロウリュサウナの3種類に



## 黒湯炭酸泉の導入・美泡風呂の導入(女性限定)/フロント受付やお食事処の改装



# 3. 中国の取り組み

---



「ゆ」から世界を新しく。  
**GOKURAKUYU**  
HOLDINGS

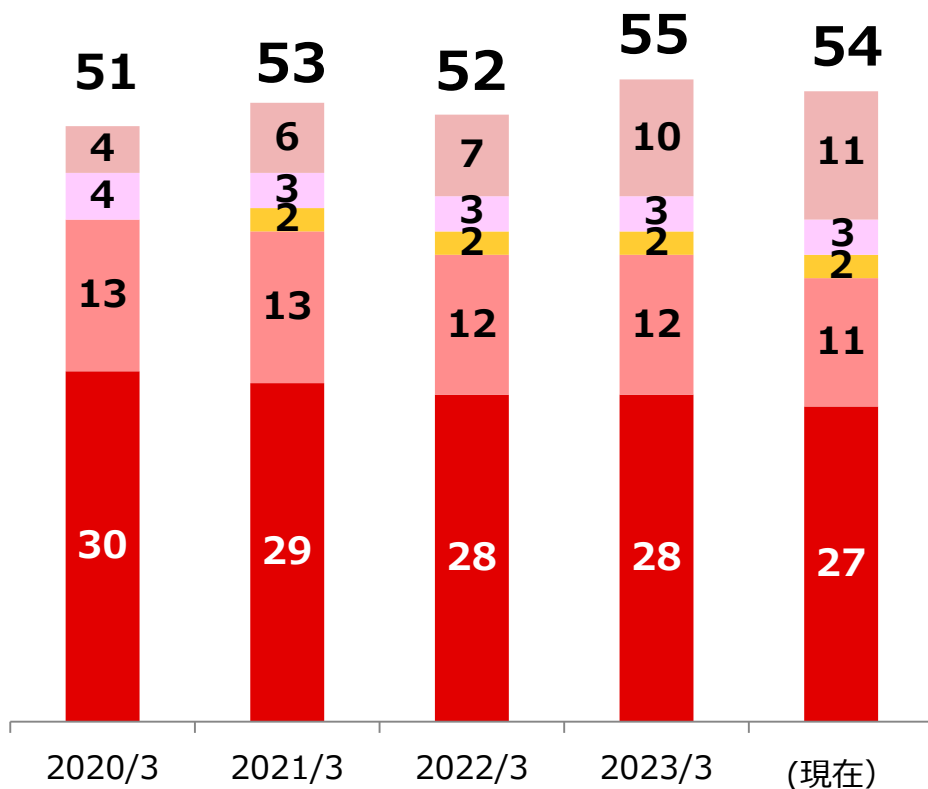


中国のフランチャイズ店「極楽湯 武義温泉館」(浙江省)が2023年6月10日にグランドオープンいたしました。

「極楽湯 武義温泉館」は、中国長江デルタ地域にある温泉郷として天然温泉が有名な地域に位置し、近隣にはホテルや商業街も備えた自然環境が豊かなエリアにあり、この地域特有の天然温泉を活かした日本の落ち着きある雰囲気のある温泉施設です。



- 国内直営
- 国内FC
- 国内グループ
- 海外（中国）直営
- 海外（中国）FC



## 直営30

国内 27 海外 3

## FC22

国内 11 海外 11

## グループ<sup>2</sup>

国内 2

## 計 54

国内 40 海外 14

(2023年11月14日現在)



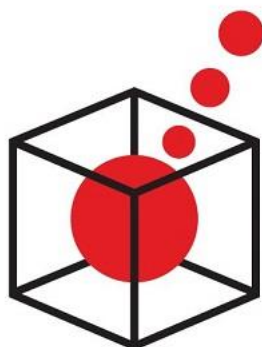
「ゆ」から世界を新しく。  
GOKURAKUYU  
HOLDINGS

注：温浴施設以外の店舗を含まない

# 4、(参考)会社概要・国内の温浴業界

---

## ロゴマーク



「ゆ」から世界を新しく。

**GOKURAKUYU**  
HOLDINGS

## — ロゴマークに込めた思い —

極楽湯グループは「ゆ」から始まる  
快適癒し空間を創って来ました。

今後も、新たな空間創りのため、  
「ゆ」のように温かくも、  
型にはまらず成長し続ける  
私達でありたいと思っています。

人への温かさ、優しさ。

即ち「癒し」を通じて社会貢献を果たします。

日本から世界へ。

人や自然との調和を大切に。

その先の成長へと向かい、発信し続けていきます。



「ゆ」から世界を新しく。

**GOKURAKUYU**  
HOLDINGS

## 国内NO.1 温浴チェーン (店舗数日本一)

「極楽湯」「RAKU SPA」ブランドで 国内40店舗(直営27・FC11・グループ2)の温浴施設運営

《近年の出店状況》

2020年4月 エオネックスグループへ資本を入れ、メンテナンスの効率化を目指す  
“祥楽の湯”2店舗がグループに加わる

## 中国で温浴事業 (直営とフランチャイズ展開)

人口世界No.1であり、高度経済成長国の中国に2011年に進出  
2013年、上海に海外1号店をオープン。現在直営3店舗、フランチャイズ11店舗

《近年の出店状況》

2022年11月 「極楽湯 北大温泉館」(吉林省)(FC店)がオープン  
2023年 1月 「極楽湯 臨港温泉館」(上海市)(FC店)がオープン  
2023年 3月 「極楽湯 旅籠温泉酒店」(上海市)(FC店)がオープン  
2023年 6月 「極楽湯 武義温泉館」(浙江省)(FC店)がオープン

(2023年11月14日現在)

極楽湯  
ごくらくゆ

「日常生活の延長線上に癒しを提供する」  
をコンセプトに展開する日帰り温浴施設  
直営のほか、フランチャイズ形式で出店



The logo for RAKU SPA, featuring a stylized red and yellow circular icon to the left of the text "RAKU SPA" in a bold, sans-serif font. "RAKU" is in red and "SPA" is in yellow.

特に若い世代を中心にお風呂と合わせて広々とした  
館内で多くの遊べるコンテンツを盛り込み、癒しと  
遊び心が詰まった、楽しめる温浴施設  
“RAKU SPA Cafe” や “RAKU SPA GARDEN”、  
“RAKU SPA 1010(セントウ)”といった特色ある  
シリーズで出店



「ゆ」から世界を新しく。  
GOKURAKUYU  
HOLDINGS





国内の平均店舗の約6倍の広さをもつ館内に  
日本の「和」を感じる空間をデザイン、  
国内店舗と同等の衛生管理、癒しなど  
「おもてなし」サービスの提供を目指す。  
直営店のほか、フランチャイズ形式で出店。



## 温浴事業の再強化・拡大

(温浴施設を起点に娯楽二ーズを取り込む)

国内：直営出店＋既存店の補修・改装（進化）

「RAKU SPA」： 滞在型娯楽施設として進化・発展

「極楽湯」： 補修・改装による安心安全・顧客満足度の向上

中国：FC・直営出店＋大規模改装

日本式温浴への二ーズは落ちていないが  
さらなる収益拡大に向けた直営店の改装と施策の実施  
現地事業会社とのFC展開・直営出店の推進

## + 新業態開発による既存事業への波及効果

外食事業（第2弾：RAKU CAFE（新しいコンセプトのお店））





# 国内外で市場規模とニーズに合わせて 事業を拡大・推進させていく

温浴施設と付帯施設の展開を軸に売上高増加・収益性の追求

## 新形態・新業態開発

国内：  
RAKU SPA  
RAKU SPA Cafe  
など

中国：  
極楽湯直営・FC

国内：  
極楽湯直営・FC 【ベース】



## 入館料金 + $\alpha$ のアイデアで収益機会の可能性大

### 公衆浴場法

#### 一般公衆浴場業

##### 銭湯

地域住民の日常生活の  
健康衛生上必要なもの

料金は都道府県が規定  
(物価統制令で入浴料金を統制)  
大人：350円～450円

#### その他公衆浴場業

##### 温浴業界

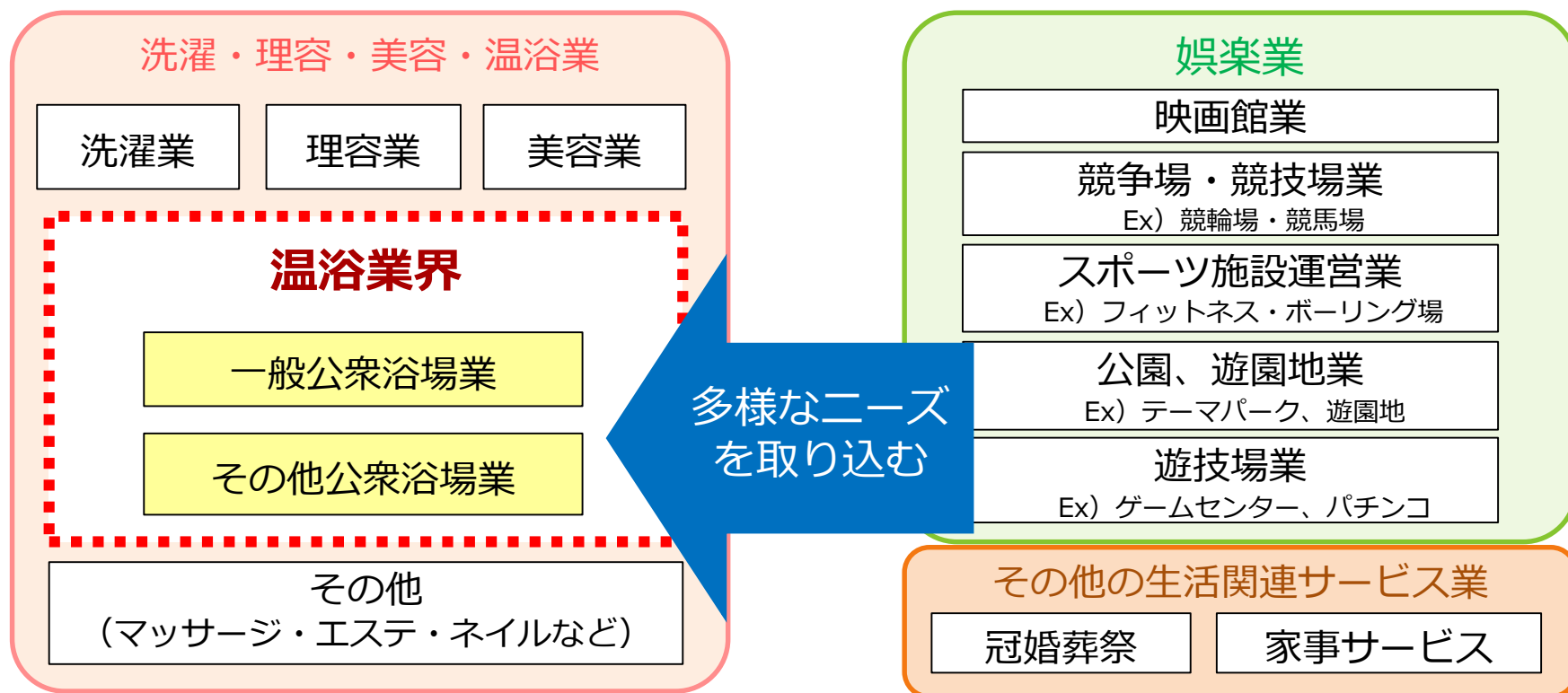
日帰り温浴施設、  
スーパー銭湯、健康ランド  
サウナ、スパ、クアハウス  
など銭湯以外すべて

料金は施設が自由に設定  
(物価統制令の適用外)  
大人：400円～900円が中心



## 若い世代など多様なニーズを取り込む動き

生活関連サービス業、娯楽業（日本標準作業分類）



全国公衆浴場営業許可施設： **23,694**施設(2022年度末)

うち、一般公衆浴場：3,000施設  
1970年占有率：87% ⇒ 2022年度末占有率：12.6%

(出所：厚生労働省「衛生行政報告例」)

大型レジャー浴場や食事、休憩、娯楽施設も併せ持つスーパー銭湯の増加  
ターゲットを明確にして特色ある施設へと差別化、工夫を一層進める

## 背景

高齢化社会の到来  
健康志向の高まり  
余暇の過ごし方が多様化  
業態のボーダレス化  
緩やかな所得改善

## 当社の展開

コラボ  
(人気コンテンツ・地方自治体等)  
テーブル席の増加  
炭酸泉、岩盤浴の導入  
明るい照明、床材へ  
キッズコーナーの充実  
休憩スペース・漫画等の充実  
飲食充実、デザート充実



## 集客・収入・利益の創出

温浴施設（入館料金）

+

## 利益の補完

附帯施設の利用

### 事業の特性

- ・ 装置産業
- ・ 固定費負担重く、償却費も多い
- ・ 固定費を下げることで利益増につながる
- ・ 損益分岐点からのかい離率が大きいと利益が累積的に増加する
- ・ 原油等の市況価額の変動の影響でコストの変動リスクがある

### 事業の特性

- ・ アイデア・サービス
- ・ 変動費比率が高いので、増収→増益に直結しやすい
- ・ 初期投資費用が少なく採算性が見極めがしやすい
- ・ 継続的な採算性チェックが必要

### 収益向上への考え方


- ① 固定費の引き下げ
- ② 集客増による増収効果

### 収益向上への考え方

- ① 生産性を見直し
- ② 稼働率の向上



## ◆温泉施設

33.9% 

順位	社名	本社	部門売上高 (百万円)	前年度 比伸び 率(%)	決算 月
1	極楽湯ホールディングス ◇	東京G	12,768	27.2	3
2	スパサンフシ (湯葉の里、喜楽里)	東京	11,290	25.5	3
3	オークランド観光開発 (竜泉寺の湯、喜盛の湯、スパメッツアほか)	愛知	9,718	54.2	4
4	創裕 (ほかほか温泉ほか)	香川	3,786	20.5	3
5	常磐興産(スパリゾートハワイアンズ) ◇	福島	3,357	66.1	3
6	カケン (喜多の湯)	愛知	2,705	33.1	3
7	ツルカメO&E (風の湯、おゆば、葵湯、風の森、大家族の湯)	香川GF	2,410	20.5	3
8	サンリク (健美の湯)	埼玉	1,674	17.2	3
9	エコナックホールディングス (テルマー湯) ◇	東京G	1,362	98.3	3
10	マンテンホテル (満天の湯)	富山	1,090	21.7	9
11	コシダカホールディングス (まねきの湯) ◇	群馬G	894	—	8
12	亀井工業ホールディングス (湯快爽快)	神奈川	776	54.0	9

【温泉施設】 スーパー銭湯や大型温泉などを運営している有力企業が対象

# 極楽湯グループ 売上No.1

※「日経MJ」調べ  
※当社グループの海外売上含む

(「日経MJ」2023年10月18日より転載)



「ゆ」から世界を新しく。  
**GOKURAKUYU**  
HOLDINGS